

公の施設に係る指定管理者評価表

1 施設の概要

| | | | | |
|-------|--------------------|-----------------------------------|-------|-----|
| 所管課 | 教育部 スポーツ振興課 | | | |
| 対象施設 | 施設名 | 大田原市屋内温水プール（フクシ・エンタープライズ大田原温水プール） | | |
| | 所在地 | 大田原市若草1-1480-1 | | |
| 指定管理者 | 名称 | 株式会社フクシエンタープライズ | | |
| | 所在地 | 東京都江東区大島1-9-8 | | |
| 指定期間 | 令和2年4月1日～令和7年3月31日 | 年数 | 5年 | |
| 選定方法 | 公募 | 評価実施年度 | 令和6年度 | 5年目 |

2 利用実績等

| 実績の内容（単位） | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|-----------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用人数 | （人） | 22,373 | 25,320 | 30,801 | 34,504 | 35,842 |
| | （ ） | | | | | |
| | （ ） | | | | | |

3 収支の状況（対象年度の決算）

| | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 前年比（%） |
|-----------------------------|-------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|
| 収入（円） | | | | | | | |
| | 指定管理料 | 61,720,000 | 61,790,000 | 64,530,000 | 65,600,000 | 61,810,000 | 94.2% |
| | 利用料金 | 5,842,800 | 5,861,300 | 6,899,400 | 7,672,800 | 7,795,460 | 101.6% |
| | 自主事業 | 467,102 | 1,481,545 | 2,376,426 | 3,661,868 | 4,382,518 | 119.7% |
| | その他 | 140 | 340 | 370 | 1,130 | 1,270 | 112.4% |
| 合計 A | | 68,030,042 | 69,133,185 | 73,806,196 | 76,935,798 | 73,989,248 | 96.2% |
| 備考 ※評価実施年度の「その他」の収入の主なもの | | 公衆電話使用料 | | | | | |
| 支出（円） | | | | | | | |
| | 事業費 | 21,176,444 | 26,549,600 | 33,298,998 | 26,482,507 | 28,632,141 | 108.1% |
| | 管理費 | 8,650,171 | 8,754,929 | 8,575,889 | 11,998,289 | 8,565,899 | 71.4% |
| | 人件費 | 29,930,761 | 32,185,856 | 35,498,549 | 36,771,137 | 36,964,631 | 100.5% |
| | 自主事業 | 326,015 | 1,420,997 | 2,386,771 | 3,731,711 | 3,729,476 | 99.9% |
| | その他 | 3,430,576 | 2,940,647 | 2,686,806 | 3,163,013 | 2,946,246 | 93.1% |
| 合計 B | | 63,513,967 | 71,852,029 | 82,447,013 | 82,146,657 | 80,838,393 | 98.4% |
| 収支状況（円） A-B | | 4,516,075 | △ 2,718,844 | △ 8,640,817 | △ 5,210,859 | △ 6,849,145 | |
| 備考 ※評価実施年度の「その他」の支出の主なもの | | 租税公課 | | | | | |

4 所管課による評価

| 分類 | 評価項目 | チェック項目 | 評価点 |
|-----------------------------|----------------|--|-----|
| 総則 | 業務従事者要件 | ■ 業務執行体制（各業務、作業責任者等）が明確になっているか。 | 3 |
| | 報告書提出 | ■ 事業報告書は不備なく提出されたか。 | 4 |
| | 意思疎通 | ■ 市と指定管理者で十分な打合せを行い、業務を遂行しているか。 | 4 |
| | 各種管理記録等の整備保管 | ■ 業務計画書・業務日誌・出納管理帳簿及び点検・修繕・事故等の記録を整備し、保管しているか。 | 4 |
| | 非常時、緊急時等の対応 | ■ 対応マニュアル（連絡網含む）が整備、保管され、マニュアルに基づき措置を講じたか。 | 4 |
| ■ トラブルやクレームに対して、適切に対応しているか。 | | | |
| ■ 事故等が発生した場合、報告書が提出されたか。 | | | |
| 収支状況 | 適正な収支状況 | ■ 予算に対して適切な決算状況となっており、収入と支出のバランスが取れているか。 | 3 |
| | 事業コストの適切な見直し | ■ 支出の内容を振り返り、事業に支障が生じない範囲で経費の節減に努めているか。 | 3 |
| | 修繕費の適切な執行 | ■ 協定で定められた修繕費については計画的に執行し、余剰金が生じた場合は市へ返還しているか。 | 4 |
| 建造物保守管理 | 法定点検 ※該当なし | □ 法定点検は、内容、時期、資格者等法令基準に基づき実施されているか。 | |
| | | □ 修理、更新が必要な場合等の報告を適切に行っているか。 | |
| | 修理 | ■ 修繕工事は適切だったか。 | 4 |
| 設備・備品保守管理 | 取扱説明書 | ■ 機器等の取扱説明書が整備・保管されているか。 | 3 |
| | 法定点検及び定期点検 | ■ 法定点検は、内容、時期、資格者等法令基準に基づき実施されているか。 | 4 |
| | | ■ 修理、更新が必要な場合等の報告を適切に行っているか。 | |
| 修理 | ■ 修繕工事は適切だったか。 | 3 | |
| 外構施設保守管理 | 保守点検 ※該当なし | □ 法定点検は、内容、時期、資格者等法令基準に基づき実施されているか。 | |
| | | □ 修理、更新等が必要な場合の報告を適切に行っているか。 | |
| | 修理 | ■ 修繕工事は適切だったか。 | 3 |
| 清掃業務 | 清掃 | ■ 清掃は適切に行われているか。 | 4 |
| 警備業務 | 防犯及び防災 | ■ 業務が仕様書や計画に基づいて実施されているか。 | 3 |
| | | ■ マニュアルは作成されているか。 | |
| | | ■ マスターキー等の管理は適切か。 | |
| | | ■ 管理システムの対応は適切か。 | |

| 分類 | 評価項目 | チェック項目 | | | 評価点 | |
|--------|---------------|--------|---------------------------------------|------|-----------------------|------|
| 施設利用案内 | 行事開催案内等 | ■ | パンフレット等は整備されているか。 | | 4 | |
| | | ■ | ホームページは見やすく、適宜更新されているか。 | | | |
| | | ■ | 提案された事業は行われたか。 | | | |
| | 機器の管理 | ■ | 施設内の機器の操作研修を行う等、適切に管理できる体制の構築に努めているか。 | | 3 | |
| 情報の管理 | 情報公開及び個人情報の保護 | ■ | 情報公開の取組及び個人情報の管理は適切に行われているか。 | | 3 | |
| その他 | 利用人数 | ■ | 施設利用人数計画目標人数を達成しているか。 | | 2 | |
| 合計点数 | | 点数 | | 65 点 | 100点満点 に換算した 点数 | 68 点 |
| | | 満点の点数 | | 95 点 | | |

(1) 各評価項目の評価点の基準

- 5点（協定、事業計画等に対して特に優れた項目）
- 4点（協定、事業計画等に対して優れた項目）
- 3点（協定、事業計画等を満たした管理の項目）
- 2点（協定、事業計画等の水準を満たしておらず、改善を要する項目）
- 1点（直ちに改善の指示を行うべき項目）
- 0点（以前の改善の指示に基づく改善がされていない項目）

(2) 合計点数（100点満点換算後）の評価基準

- 100点～81点（優良：特に優れた水準の施設管理を行っている。）
- 80点～61点（良：優れた水準の施設管理を行っている。）
- 60点～41点（標準：協定、事業計画等の内容を満たした施設管理を行っている。）
- 40点～21点（要改善：全体的に施設管理の水準を見直すべき状況。）
- 20点～0点（不適切：指定の取消し又は業務停止命令を検討すべき状況。）

(3) 各項目において1点又は0点の評価がある場合は、合計点数の評価基準にかかわらず、指定の取消し又は業務停止命令を行う場合がある。

(4) 指定管理者からの報告及び職員による立入調査に基づき、各項目のチェックを行うこと。

【管理・運営の成果、評価が低かった項目等、年度内の総括】

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度の管理運営については、おおむね適正に執行されていると認められた。 ・利用人数は、目標人数を達成できなかった。 |
|---|

【指導助言及び改善の指示の内容】

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・利用者増に向けた利用促進運営と、多様化する利用者への適切で安全な対応に努めること。 |
|--|